

31. 曾爾レンジャープログラム（亀山ハイキングコース）

1. ね ら い

自然発見・課題解決型プログラムを通して、曾爾の自然にふれ、自然を見つめ、人間と自然との関わり方を追究します。また、それらの活動を通して、学び方やものの考え方を身に付けていけるようにします。

- ・キーワードは「秘密」、共通テーマは「環境」です。
- ・子どもたちに知識を教えるのではなく、あくまでも自分で課題を見つけ、自ら考え問題を解決していく能力を養うことが、このプログラムのねらいです。

2. 時期・時間

- ・年間を通じて活動可能
- ・2時間30分程度

3. 準 備

| 自然の家で貸し出しできる物及び講師 | 利用者で準備する物 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・曾爾レンジャープログラムファイル(カラー) (4～5人に一冊) ・チェックポイント4で使用する道具 (森林パトロール隊となり「人工物」を探すための道具) ・チェックポイント6の「なぞの物体」 | <ul style="list-style-type: none"> ・解答用紙（添付資料から、曾爾レンジャープログラムの解答用紙を印刷し、それを各グループに渡してください。） ・デジカメ（高原や森【自然林・人工林】などの様子を撮れるので、事後の学習に生かれます。） |

4. 活動の進め方

レンジャーとは、大自然をまもるために、自然保護の仕事をしたり、訪れた人を自然の中へ案内したりしてくれる、自然の中のスペシャリストという意味です。

この曾爾レンジャープログラムをとおして、「曾爾高原のひみつ」「森林のひみつ」「自然の家の秘密」に迫れるようにしてあります。6このチェックポイントをクリアすることができれば、今日からあなたも「曾爾レンジャー」のなかま入りという設定にしています。

はつらつ広場から班（4～5人）ごとに出発します。途中、チェックポイントごとに課題があります。それをクリアして次へ進みます。〔詳しくは、添付資料をご覧ください。〕

チェックポイント1・・・曾爾高原のススキに関する課題

チェックポイント2・・・亀山峠から森林・標高に関する課題

チェックポイント3・・・曾爾高原の山焼きに関する課題

チェックポイント4・・・こちら森林パトロール隊・（感性を豊かにするためのゲーム…森の中で人工物を見つけよう。）

チェックポイント5・・・こちら森林パトロール隊（五感をフルに使って、自然林の様子を調べよう。）

チェックポイント6・・・自然の家に関する課題…（自然の家では、食堂から出る生ゴミを肥料として再生させています。その肥料が、「なぞの物体」です。）

5. 留 意 点

- （1）チェックポイント6は、利用者玄関前で行ってください。最後に、全員が野外炊飯場前に集まり、「ふりかえり」を行います。チェックポイントごとに、各班で考えたことを出し合います。それぞれの班の考えたことを尊重してあげてください。その時に、指導者が一方的に答えを言ってしまえば、子どもの「はてな？」が止まってしまうので、ご留意してください。
- （2）このプログラムは、職員の指導（研修支援）が一部必要ですので、学校（団体）と自然の家との綿密な事前の打ち合わせが必要です。